

# 男性向け家事・育児等参画促進に関する意識啓発【名古屋市】

個別事業費	2,514 千円
交付金額	1,257 千円

## 地域の実情と課題

- 企業アンケートの結果、行政に期待する支援について、1位の「子育て支援サービスや相談窓口の周知」(38.2%)に次いで、「成果をあげている企業の具体的な取り組み事例の紹介」(35.6%)、「社会全体の機運醸成」(31.1%)があげられており、広報や啓発が求められている。
- 出産と就業継続について、「職場において育児休業などの両立支援制度が整い働き続けられやすい環境が整っていれば続いていた」など、本当は続けたかった方は、約45%にのぼった。
- 子育て期と思われる30～40歳代で、1日11時間以上働いている割合は女性が約10%であるのに対し、男性は約30%となっており、家事・育児・介護などに関わりたくても関われない状況に置かれている。
- 就職する世代の女性が東京圏へ転出超過しており、名古屋圏において女性が活躍できる環境を整備することによって東京圏への転出を食い止める必要がある。

## 目的・目標

- 「名古屋モデル」(名古屋市男女平等参画推進会議(イコールなごや)で各主体が女性活躍に関する課題を共有し、課題解決に向けて主体的に取り組み、検証していく仕組み)において、各主体が一体となって一層強力に女性の活躍を進めていくためには、行政自らが事業を実施することで牽引していく必要がある。
- 本事業では、夫婦や家族における家事シェアを促進することで、女性の就業等を支援することを目的とし、以下のとおり目標を設定した。
  - ①延べ参加者数:300人
  - ②イベントをきっかけに家事への参画意識が高まった参加者の割合:80%
- 目標に対する実績は以下の通り。
  - ①延べ参加者数:158人
  - ②イベントをきっかけに家事への参画意識が高まった参加者の割合:78.5%

## 事業の特徴

商業施設等において、家事講座や家事体験などを通じて、家事へ参画する意識や行動の変革を促すことを目的としたイベントを開催した。

## 連携団体

連携団体:経営者団体、教育機関、市民団体(女性団体、男性団体等)、行政機関の全47団体

## 事業の効果

当日イベントを知った方の参加が大半を占めており、セミナー形式では参加しない層への啓発には一定の効果があった。イベント全体に対し、「非常に満足した」「やや満足した」が9割を超え、家事体験を評価するコメントやご家庭での実践に向けたコメントをいただいた。

## 今後の課題

- ①商業施設で家事体験を含む啓発イベントを実施することで、セミナー形式では参加することにハードルを感じている方への啓発に一定の効果があった。
- ②共働き世帯の増加などにより家事参画の意識が一定数ある中で、円滑な家事シェアを促すための知識やスキルを身に着ける場も必要である。

## 男性向け家事・育児等参画促進に関する意識啓発

- ・商業施設等において、家事講座や家事体験などを通じて、家事へ参画する意識や行動の変革を促すことを目的としたイベントを開催した。
- ・イベントでは、家事シェアに関するチェックツールを活用し、各家庭における効果的な家事シェアについて考えるきっかけとしてもらい、イベント後も当該ツールを、なごや女性応援見える化サイト(ナゴ女応援!サイト)に掲載した。

### 男性の家事体験DAY~ラク家事で始めよう!家事シェア~

日にち	時間(各日共通)	場所	参加人数
令和7年7月26日	10:30~16:00	イオンモール大高	62人
令和7年8月24日		イオンモール名古屋茶屋	57人
令和7年9月15日		イオンモール NagoyaNoritakeGarden	39人

#### 【協力】

花王グループカスタマーマーケティング株式会社(家事体験&家事講座)

#### 【参加者の声】

- ・「型として家庭の状況を整理できた」
- ・「カジュアルにラクカジを学べたので今日から伝える知恵を得ることができました」



←「家事シェアスタイル診断」はコチラ



「仕事と家庭生活の両立のヒント」も掲載→

